

◆Skypeを使用したオンライン研修を開催してみませんか？

施設内での介護記録などオンライン勉強会のご案内(ご提案)

☆このようなことで、お困りではありませんか？

- * 講師を招いて研修を実施したいが、講師報酬・交通費が予算と折り合わない！
- * 外部の研修に職員を参加させたが、他のスタッフに上手に周知徹底できずにいる。
- * 研修に参加させたくても 人員不足のためシフトが厳しく、外に出す日程を確保できない！

ご案内の内容

施設内勉強会・研修会等の開催をご企画されている研修ご担当の方へ、是非ご検討して頂きたい研修方法(内容)があり、ご案内させて頂きました。このスカイプ(Skype)によるオンライン研修は、次のような施設様、介護現場の皆さまに最適です。是非ご検討の程、よろしくお願ひ致します。

スカイプを使用した研修は、意外とお手軽



■どのような研修なの？

Skypeというソフトを使用して、弊社講師のいる事務所と皆さまの施設をPCでインターネット経由のオンラインで繋ぎ、1~2時間程度のリアルタイム・双方向の研修会を行ないます。皆さまは、講師から送信されてくるプレゼンのPC画面(スクリーン等に拡大できる)を見ながら、研修会場で受講する内容と変わらない学びが得られます。また皆さまからのご質問に対してその場でご返答も可能です。開催時間は職員が揃うナイトでもOKです！

■機材などの準備はすべて弊社で！

Skypeで研修をするには、パソコンやプロジェクター、モバイルルーターなどの機材が必要です。しかし、そんな煩わしいOA機材の準備はすべて弊社から無料でレンタルします。またPCのセッティングも予め弊社で行ったものを宅配便でお送りしますので、機械に自信の無い方でも、すぐに始められ、スタッフ全員参加のもと周知徹底を図ることができます！

■講師料などの費用はリーズナブルに！

◎スカイプ研修の費用は…

講師料:1時間につき 12,000円(税込)

(講師に支払う交通経費を削減できます)

その他の費用⇒荷物の往復運賃(宅配便代)

**** 機材のレンタルは無料 ****

◎研修の前に予め準備と試行をしたうえで、研修を始めますので、ご心配はいりません。

研修の一例

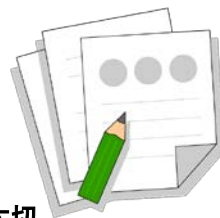
介護記録の基本と正しい書き方のポイント

■記録の目的と種類

- ・情報を記録として残すのはなぜか？
- ・介護サービスを積み重ねる記録
- ・振り返りとはどう行うのか？
- ・記録の種類

■介護記録の書き方のコツ

- ・「どう書くか」ではなく「何を書くか」が大切
- ・記録を書くための観察ポイント
- ・見たままの事実を書くというルール
- ・曖昧な表現とは？(頻回に…促す…などのタブー語)
- ・リスクマネジメントの記録とはどう書くのか？



講師:梅沢 佳裕(うめざわ よしひろ)

福祉と介護研究会35 代表

介護専門学校の助教員を経て、特別養護老人ホーム、在宅介護支援センター相談員を歴任し、デイサービスやグループホームの立上げに携わる。現在は、介護士・相談員・ケアマネ向けスキルアップ研修など多数の講演活動を行なっている。東北福祉大学社会福祉学部、日本福祉大学大学院社会福祉学専攻修了、社会福祉学修士、社会福祉士・介護支援専門員・福祉住環境コーディネーター
主な著書・監修/介護記録の書き方(雲母書房)・早わかり介護なんでも解決事典(主婦の友社) など

■問合せ先 福祉と介護研究会35

〒020-0011 盛岡市三ツ割三丁目8-16

TEL:019-662-9488 FAX:019-658-8029

Mail⇒fukuken-jim@future.ocn.ne.jp

ホームページ: <http://www.fukuken.org>

◆お問い合わせ・ご質問は電話またはメールにて、お気軽にお願ひ致します。
またスカイプ研修の他、施設へご訪問しての研修も承っております。